

第4章 日常生活圏域での具体施策

1. 日常生活圏域の設定…………… 55
2. うるま市日常生活圏域ニーズ調査結果の概要… 57
3. 住民参加による施策の推進…………… 59
4. 日常生活圏域別の具体施策…………… 60

第4章 日常生活圏域での具体施策

1. 日常生活圏域の設定

うるま市の日常生活圏域*は、「うるま市地域福祉計画―幸せのまちづくりプラン―」で位置づけられた基幹福祉圏域との整合を図るものとし、勝連地区、与那城地区、具志川第1地区、具志川第2地区、石川地区の5つの圏域とします。

※日常生活圏域とは

介護保険の事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針において、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、介護給付等対象サービスを提供するための施設の整備状況その他の条件を総合的に勘案して日常生活圏域を定めることとしています。また、その範囲については、地域包括ケアシステムの実現のために、必要なサービスを身近な地域で受けることができるよう体制整備を進める単位であり、国では概ね30分以内にサービスが提供される範囲としています。

■日常生活圏域別人口・世帯・認定者の現状

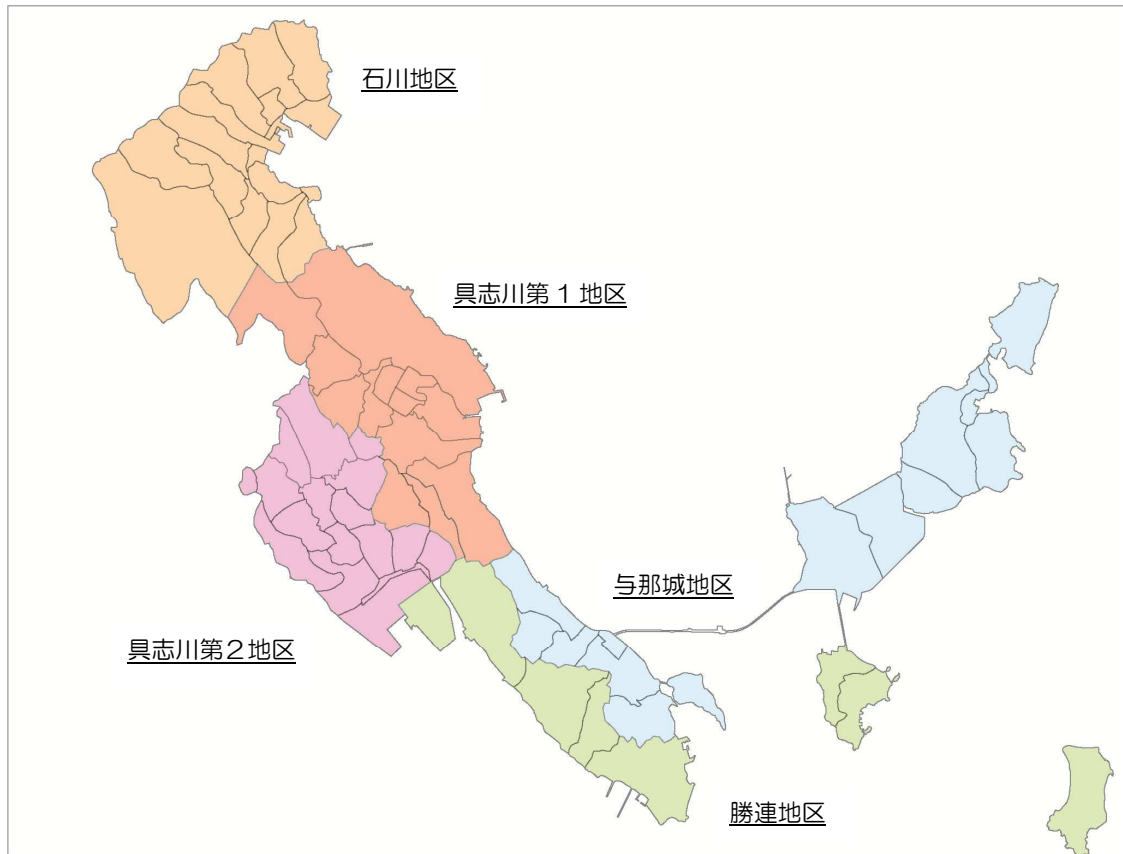
平成26年10月1日現在

	勝連地区	与那城地区	具志川第1地区	具志川第2地区	石川地区	合計
地区総人口	13,921	12,217	36,531	34,899	23,761	121,329
年少人口 (0～14歳)	2,209	1,710	6,718	6,586	4,071	21,294
生産年齢人口 (15～64歳)	8,778	7,516	23,287	22,566	15,142	77,289
老年人口 (65歳以上)	2,934	2,991	6,526	5,747	4,548	22,746
前期高齢者 (65～74歳)	1,340	1,298	3,133	2,952	2,224	10,947
後期高齢者 (75歳以上)	1,594	1,693	3,393	2,795	2,324	11,799
65歳以上人口の伸び	10.7%	5.4%	15.9%	13.8%	12.2%	12.5%
65歳以上に占める 前期高齢者の割合	45.7%	43.4%	48.0%	51.4%	48.9%	48.1%
65歳以上に占める 後期高齢者の割合	54.3%	56.6%	52.0%	48.6%	51.1%	51.9%
高齢化率	21.1%	24.5%	17.9%	16.5%	19.1%	18.7%
世帯数	5,457	4,880	14,181	13,771	9,989	48,278
要介護認定者数 [※]	641	751	1,374	1,069	840	4,675
地区の65歳以上人口 に対する認定率 [※]	21.8%	25.1%	21.1%	18.6%	18.5%	20.6%

※認定者数は平成27年1月現在

資料：住民基本台帳

■ うるま市日常生活圏域



□各地区の行政区名

勝連地区	与那城地区	具志川第1地区	具志川第2地区	石川地区
南風原、平安名、内間、平敷屋、津堅、浜、比嘉	照間、与那城西原、与那城、饒辺、屋慶名、平安座、桃原、上原、宮城、池味、伊計	具志川、田場、赤野、宇堅、天願、昆布、栄野比、川崎、西原、安慶名、上江洲、大田、みどり町1・2丁目、みどり町3・4丁目、みどり町5・6丁目	上平良川、兼箇段、米原、赤道、江洲、宮里、喜仲、平良川、川田、塩屋、豊原、高江洲、前原、志林川、新赤道	曙、南栄、城北、中央、松島、宮前、東山、旭、港、伊波、嘉手苅、山城、石川前原、東恩納、美原
◇7行政区	◇11行政区	◇15行政区	◇15行政区	◇15行政区

2. うるま市日常生活圏域ニーズ調査結果の概要

- ・『回答者の属性』について、その特徴を地区別にみると、「与那城地区」、「勝連地区」は後期高齢者率が高いほか、二次予防事業対象者率・認定者率ともに他地区と比べて高い。
- ・一方、「石川地区」と「具志川第1地区」は前期、後期高齢者率がほぼ同率で、二次予防事業対象者率が比較的低く、認定者率については平均的もしくは比較的低くなっている。「具志川第2地区」では前期高齢者率が高く、二次予防事業対象者率、認定者率ともに平均的な割合となっている。

地域	前期、後期高齢者率	高齢者のみ世帯の割合	二次予防事業対象者率	認定者率
勝連地区	後期高齢者率がやや高い (前期 44.2%、後期 55.8%)	比較的低い (14.4%)	比較的高い (28.2%)	比較的高い (18.5%)
与那城地区	後期高齢者率が高い (前期 41.3%、後期 58.7%)	比較的高い (19.7%)	比較的高い (27.3%)	比較的高い (19.7%)
具志川第1地区	前期、後期ほぼ同率 (前期 48.0%、後期 52.0%)	比較的低い (15.5%)	比較的低い (22.6%)	平均的 (16.4%)
具志川第2地区	前期高齢者率が高い (前期 56.5%、後期 43.5%)	比較的高い (18.7%)	平均的 (24.4%)	平均的 (16.5%)
石川地区	前期、後期ほぼ同率 (前期 50.6%、後期 49.4%)	比較的高い (18.5%)	比較的低い (22.6%)	比較的低い (15.7%)

※上記で記述している「比較的」は地域間比較によるものである。

- ・『評価項目別の結果』について、心身機能の状況をみると、二次予防事業対象者率の高い勝連地区および与那城地区でリスク者の割合が高い傾向にあった。具体的な内容でみると、「運動器」、「認知症リスク」の項目で2割弱となっており、他の項目と比べてリスク者の割合が高い。一方、石川地区においては、ほとんどの項目でリスク者の割合が平均より低くなっているが、前回調査時と比べて多くの項目でリスク者の割合が増加している状況にある。
- ・また、日常生活、社会参加の分野では、二次予防事業対象者率の高い勝連地区および与那城地区でリスク者の割合が高い傾向がみられる。
- ・『疾病』については、各地区とも「高血圧」の有病率が4～5割と高くなっている。また、具志川第2地区では「脳卒中」、「心臓病」が、石川地区で「糖尿病」が他地区と比べやや高く、与那城地区では「筋骨格系疾患」が高い。
- ・『介護』について、既往症の割合をみると、具志川第1地区、具志川第2地区で、脳卒中、認知症の割合が他地区に比べて高くなっている。介護の必要性をみると、二次予防事業対象者率・認定者率の高い与那城地区で、介護を必要とする人の割合が比較的高い。

以上を踏まえ、地区別に概観すると、以下の通りとなる。

- ・『与那城地区』は、高齢者像として「後期高齢者率が高い」、「高齢者のみ世帯の割合が比較的高い」、「二次予防事業対象者率が比較的高い」、「認定者率が比較的高い」など、市内でも高齢化が進み、心身機能や社会性の低下、認定者等支援を必要とする高齢者の割合が多くなっている。島しょ地域を含め、運動器の維持や認知症予防等介護予防への取り組みを強化していくとともに、介護保険サービスの充実を図っていくことが求められよう。さらに、従来からの地域の結びつきを基本とした適切な地域支援を進めていく必要がある。
- ・『勝連地区』は、高齢者像として「二次予防事業対象者率が比較的高い」、「認定者率が比較的高い」といった特徴がみられる。与那城地区と同様に、心身機能や社会性の低下等により二次予防事業対象者が増えているものと推察され、運動器や認知症予防等の介護予防への取り組みを強化し、要介護状態への移行の抑制を図っていく必要がある。
- ・『具志川第1地区』、『具志川第2地区』および『石川地区』は、高齢者像として「二次予防事業対象者率が平均的あるいは比較的低い」、「認定者率が平均的、あるいは比較的低い」といった類似点がみられる。そうしたなか、『具志川第2地区』、『石川地区』では「高齢者のみ世帯の割合が比較的高い」ことや、「生活習慣病の有病率がやや高い」傾向がみられる。したがって、これらの地区では、生活機能の維持・向上に向けた取り組みとともに、社会参加・生きがづくり支援等を進め、要介護状態への移行の抑制・二次予防事業対象者の発生抑制等を図ることが求められる。

3. 住民参加による施策の推進

本計画に位置づけられた各種施策や事業の推進にあたっては、住民自らの積極的な取り組みや、住民同士の支え合いが重要となります。

したがって、日常生活圏域毎の施策は、「第2章 高齢者福祉計画等の具体施策」の内容を、市民自らが自身のために行う「自助」と、地域住民が互いに支え合う「互助」の視点で整理することとし、以下にその内容を示します。

(1) 健康づくり・生きがいくりの充実

◆ 自助

- ・ 日ごろの健康づくり活動や疾病等の早期発見・対応が介護予防や介護給付費、医療費抑制につながることを理解し、自分自身のために健康づくりに励みましょう。
- ・ 特定健診やがん検診など、各種健（検）診を毎年受診し、自身の健康状態の把握に努めましょう。また、受診の際には地域の方や友人と誘い合って受診しましょう。
- ・ 健診等で有所見となった場合には、きちんと保健指導を受け、適切な医療等を受診しましょう。
- ・ 地区公民館等で開催される生涯学習講座を受講しましょう。
- ・ 生涯学習講座や介護予防教室等の修了後にも継続して活動できるよう、自主サークル活動に積極的に参加しましょう。

◆ 互助

- ・ 住民同士で互いに支え合える地域づくりのため、社会福祉協議会が開催するボランティア養成講座や老人クラブ活動、公民館ミニデイ等地域のボランティア活動に参加しましょう。

(2) 介護予防・介護保険サービス等の充実

◆ 自助

- ・ 地域で開催されている介護予防教室や介護予防活動に参加しましょう。また、参加の際には地域の方や友人と誘い合って参加しましょう。
- ・ 住み慣れた地域で暮らし続けていくために、身近な地域にある介護保険サービスや医療サービス等を利用しましょう。

(3) 支え合いの仕組みづくり

◆ 自助

- ・自身や身近な人の介護や医療について相談、支援が必要な場合は、地域包括支援センターや身近な地域の高齢者相談センター等へ相談しましょう。

◆ 互助

- ・日ごろから近隣の人や地域の高齢者を気にかけて、必要に応じて声をかけたり、地域の民生委員等に相談しましょう。
- ・地域見守り隊等の活動に参加しましょう。

(4) 安心・安全なまちづくり

◆ 自助

- ・災害時に自分ひとりで避難することが難しい方は、家族や周囲の方と相談して「災害時要援護者名簿」に登録しましょう。
- ・地域の自主防災組織や自治会等が行う避難訓練等に参加しましょう。

◆ 互助

- ・災害時要援護者支援の取り組みを理解し、災害時に自力での避難が困難な家族や地域の高齢者がいたら、「災害時要援護者名簿」への登録を促しましょう。

4. 日常生活圏域別の具体施策

「第2章 高齢者福祉計画等の具体施策」と上記に位置づけた施策について、日常生活圏域及び日常生活の基礎単位となる行政区単位で展開していく施策を日常生活圏域ごとに次頁以降に整理します。圏域別施策の整理は、各地区の65歳以上人口、地域社会基盤や社会資源の現状、地区の将来人口、地区レベルの具体施策等の内容で行うこととします。

地区名：勝連地区

<地区の現状> (平成 26 年 10 月 1 日現在)

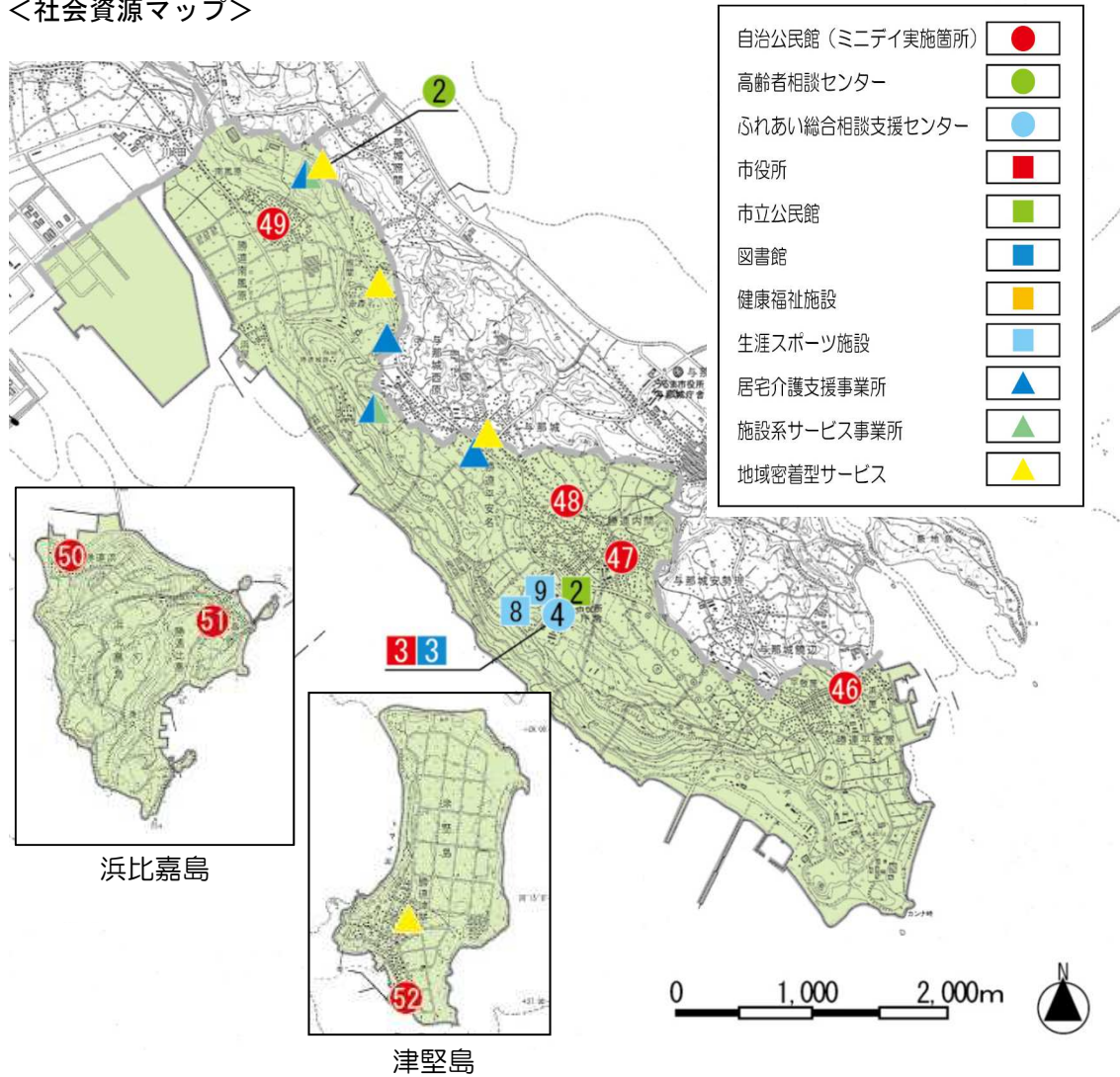
○人口	13,921 人
○世帯総数	5,457 世帯
○65 歳以上人口 (対人口比)	2,934 人 (21.1%)
・ 65～74 歳人口	1,340 人
・ 75 歳以上人口	1,594 人
○高齢者世帯 ^{※1}	
・ 高齢単身世帯	740 世帯
・ 高齢者のみの世帯	392 世帯
・ 高齢者のいる世帯	998 世帯
○二次予防事業対象者	227 人
○要介護認定者 ^{※2}	641 人

<地域社会基盤等の現状>

○自治会数	7 自治会
○自治会加入率	61.1%
○民生委員児童委員数 ^{※3}	27 人 (定員 27 人)
○老人クラブ会員数 ^{※3}	971 人 (65 歳以上人口に占める割合 33.1%)
○公民館ミニデイ実施自治会	6 自治会
○地区公民館活動サークル	22 サークル

※1：平成 26 年 10 月末現在
 ※2：平成 27 年 1 月現在
 ※3：平成 26 年 12 月現在

<社会資源マップ>



地区名：勝連地区

<社会資源一覧>

①地域活動拠点

■自治公民館（公民館ミニデイ実施箇所）

番号	行政区	電話番号	推進会名	実施日	備考
46	平敷屋	978-2231	平敷屋友愛会	第2火曜日14:00~16:00	自主活動で第4火曜日
47	内間	978-2238	内間みやらび会	第3木曜日14:00~16:00	
48	平安名	978-2237	平安名区福祉会がじゅまるの会	第3土曜日14:00~16:00	
49	南風原	978-2235	南風原らんの会	第4木曜日14:00~16:00	
50	浜	977-8450	浜遊会	第1木曜日10:00~12:00	
51	比嘉	977-7227	比嘉区福祉推進会一心会	第1木曜日14:00~16:00	
52	津堅	978-7510	-	-	ミニデイ未実施

■高齢者相談センター

番号	事業所名称	事業所所在地	電話番号
2	高齢者相談センター かつれん	勝連南風原4902	978-1551

■いれあい総合相談支援センター

番号	事業所名称	事業所所在地	電話番号
4	うるま市社会福祉協議会（勝連支所）	勝連平安名3043	978-5914

②公的施設

■市役所

番号	名称	所在地	電話番号
3	うるま市役所勝連庁舎	うるま市勝連平安名3032	974-3111 (総合案内)

■市立公民館

番号	名称	所在地	電話番号
2	うるま市立勝連地区公民館	勝連平安名3047	978-7194

■図書館

番号	名称	所在地	電話番号
3	うるま市立勝連図書館	勝連平安名3047	978-4321

■生涯スポーツ施設

番号	名称	所在地	電話番号
8	うるま市勝連B&G海洋センター体育館・プール	勝連平安名2805	978-6040
9	うるま市勝連総合グラウンド	勝連平安名2713	978-6040

地区名：勝連地区

<地区の将来人口等>	(現状)		(将来推計)			
	H26	H27	H28	H29	H32	H37
・人口	13,921	14,026	14,098	14,163	14,318	14,467
・65歳以上人口	2,934	3,078	3,200	3,308	3,623	4,049
・65～74歳人口	1,340	1,436	1,517	1,581	1,853	1,966
・75歳以上人口	1,594	1,642	1,683	1,728	1,770	2,084
・要介護認定者	641	668	697	727	807	926

※将来推計は、平成26年現在の各地区の市全体に対する割合で算出。

※表中の数値は、小数点以下第1位を四捨五入して算出しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。

<地区レベルの施策（住民参加による施策の推進）>

1. 健康づくり・生きがいくりの充実

- 自治公民館等で実施される特定健診・各種がん検診を受診しましょう。
- 勝連地区公民館等での生涯学習講座を受講しましょう。
- 勝連地区公民館等を利用し自主サークルの活動を進めましょう。
- 勝連総合グラウンド等社会体育施設を活用し、生涯スポーツを楽しみましょう。
- 地域の老人クラブ活動に参加しましょう。
- 公民館ミニデイ等地域のボランティア活動に参加しましょう。

2. 介護予防・介護保険サービス等の充実

- 自治公民館や勝連地区公民館等で実施される介護予防教室や介護予防活動に地域の方や友人と誘い合って参加しましょう。
- 住み慣れた地域で暮らし続けていくために、身近な地域にある介護保険サービスや医療サービス等を利用しましょう。

<圏域内の地域密着型サービス>

- ・小規模多機能型居宅介護 1箇所（既設）
- ・認知症対応型通所介護 3箇所（既設）
- ・認知症対応型共同生活介護 2箇所（既設）

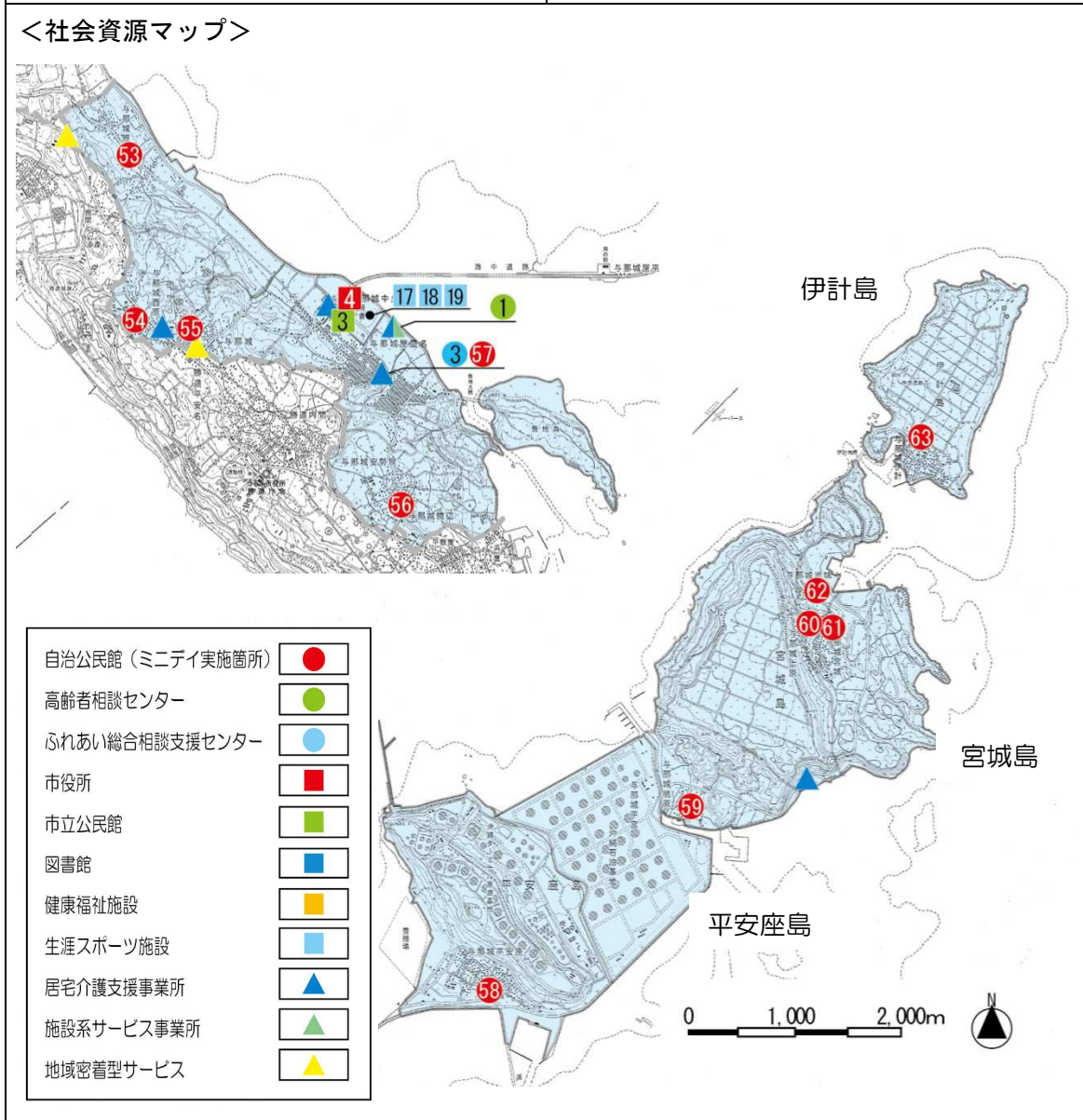
3. 支え合いの仕組みづくり

- 相談、支援が必要な場合には、「高齢者相談センターかつれん」等を利用しましょう。
- 日頃から隣り近所の高齢者を気に掛け、必要に応じて声かけをしましょう。
- 社会福祉協議会が自治公民館で実施する小地域ネットワークづくり出前講座に参加しましょう。
- 地域見守り隊等住民主体の支え合い活動に参加しましょう。

4. 安心・安全なまちづくり

- 災害時要援護者支援の取り組みを理解し、災害時に自力での避難が困難な家族や地域の高齢者がいたら、「災害時要援護者名簿」への登録を促しましょう。

地区名：与那城地区	
<p><地区の現状>（平成26年10月1日現在）</p>	
○人口	12,217人
○世帯総数	4,880世帯
○65歳以上人口（対人口比）	2,991人（24.5%）
・65～74歳人口	1,298人
・75歳以上人口	1,693人
○高齢者世帯※ ¹	
・高齢単身世帯	772世帯
・高齢者のみの世帯	367世帯
・高齢者のいる世帯	1,075世帯
○二次予防事業対象者	185人
○要介護認定者※ ²	751人
<p><地域社会基盤等の現状></p>	
○自治会数	11自治会
○自治会加入率	62.7%
○民生委員児童委員数※ ³	25人（定員25人）
○老人クラブ会員数※ ³	381人 （65歳以上人口に占める割合12.7%）
○公民館ミニデイ実施自治会	11自治会
○地区公民館活動サークル	21サークル
<p>※1：平成26年10月末現在 ※2：平成27年1月現在 ※3：平成26年12月現在</p>	



地区名：与那城地区

<社会資源一覧>

①地域活動拠点

■自治公民館（公民館ミニデイ実施箇所）

番号	行政区	電話番号	推進会名	実施日	備考
53	照間	978-2233	照間あじさい会	第1火曜日10:00~14:00	
54	与那城西原	978-2236	与那城西原ふれあい友の会	第2木曜日10:00~14:00	
55	与那城	978-2230	与那城なかよクラブ	第3火曜日9:00~13:00	
56	饒辺	978-2232	シーブントー会	第4水曜日9:30~12:00	
57	屋慶名	978-2228	屋慶名クワティーサーの会	第2月曜日10:00~13:00	
58	平安座	977-8127	ゆうな会	第2水曜日10:00~13:00	
59	桃原	977-8182	ミニデイサービスていーだの会	第4月曜日10:00~14:00	
60	上原	977-8166	上原ゆんたく会	第4金曜日10:00~14:00	
61	宮城	977-7924	な〜くすくスチナーグループ	第1水曜日10:00~14:00	
62	池味	977-8256	池味ふるばんた会	第4火曜日10:00~14:00	
63	伊計	977-7373	イツクマ会	第1火曜日10:00~14:00	

■高齢者相談センター

番号	事業所名称	事業所所在地	電話番号
1	高齢者相談センター よなしろ	与那城屋慶名1410	983-0088

■ふれあい総合相談支援センター

番号	事業所名称	事業所所在地	電話番号
3	うるま市社会福祉協議会（与那城支所）	与那城屋慶名1098	978-0011

②公的施設

■市役所

番号	名称	所在地	電話番号
4	うるま市役所与那城庁舎	うるま市与那城中央1	974-3111 (総合案内)

■市立公民館

番号	名称	所在地	電話番号
3	うるま市立与那城地区公民館	与那城屋慶名467-4	978-6836

■生涯スポーツ施設

番号	名称	所在地	電話番号
17	うるま市与那城総合公園陸上競技場	与那城中央5	978-1047
18	うるま市与那城多種目球技場	与那城中央5	978-1047
19	うるま市与那城庭球場	屋慶名446	978-1047

地区名：与那城地区

＜地区の将来人口等＞	（現状）		（将来推計）			
	H26	H27	H28	H29	H32	H37
・人口	12,217	12,309	12,372	12,429	12,565	12,696
・65歳以上人口	2,991	3,135	3,257	3,366	3,675	4,117
・65～74歳人口	1,298	1,391	1,470	1,531	1,795	1,904
・75歳以上人口	1,693	1,744	1,788	1,835	1,880	2,213
・要介護認定者	751	783	817	851	945	1,085

※将来推計は、平成26年現在の各地区の市全体に対する割合で算出。

※表中の数値は、小数点以下第1位を四捨五入して算出しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。

＜地区レベルの施策（住民参加による施策の推進）＞

1. 健康づくり・生きがいくりの充実

- 自治公民館等で実施される特定健診・各種がん検診を受診しましょう。
- 与那城地区公民館等での生涯学習講座を受講しましょう。
- 与那城地区公民館等を利用し自主サークルの活動を進めましょう。
- 与那城総合公園陸上競技場等社会体育施設を活用し、生涯スポーツを楽しみましょう。
- 地域の老人クラブ活動に参加しましょう。
- 公民館ミニデイ等地域のボランティア活動に参加しましょう。

2. 介護予防・介護保険サービス等の充実

- 自治公民館や与那城地区公民館等で実施される介護予防教室や介護予防活動に地域の方や友人と誘い合って参加しましょう。
- 住み慣れた地域で暮らし続けていくために、身近な地域にある介護保険サービスや医療サービス等を利用しましょう。

＜圏域内の地域密着型サービス＞

- ・小規模多機能型居宅介護 1箇所（新規）
- ・認知症対応型通所介護 1箇所（新規）
- ・認知症対応型共同生活介護 1箇所（既設）、1箇所（新規）

3. 支え合いの仕組みづくり

- 相談、支援が必要な場合には、「高齢者相談センターよなしろ」等を利用しましょう。
- 日頃から隣り近所の高齢者を気に掛け、必要に応じて声かけをしましょう。
- 社会福祉協議会が自治公民館で実施する小地域ネットワークづくり出前講座に参加しましょう。
- 地域見守り隊等住民主体の支え合い活動に参加しましょう。

4. 安心・安全なまちづくり

- 災害時要援護者支援の取り組みを理解し、災害時に自力での避難が困難な家族や地域の高齢者がいたら、「災害時要援護者名簿」への登録を促しましょう。

地区名：具志川第1地区

<地区の現状> (平成26年10月1日現在)

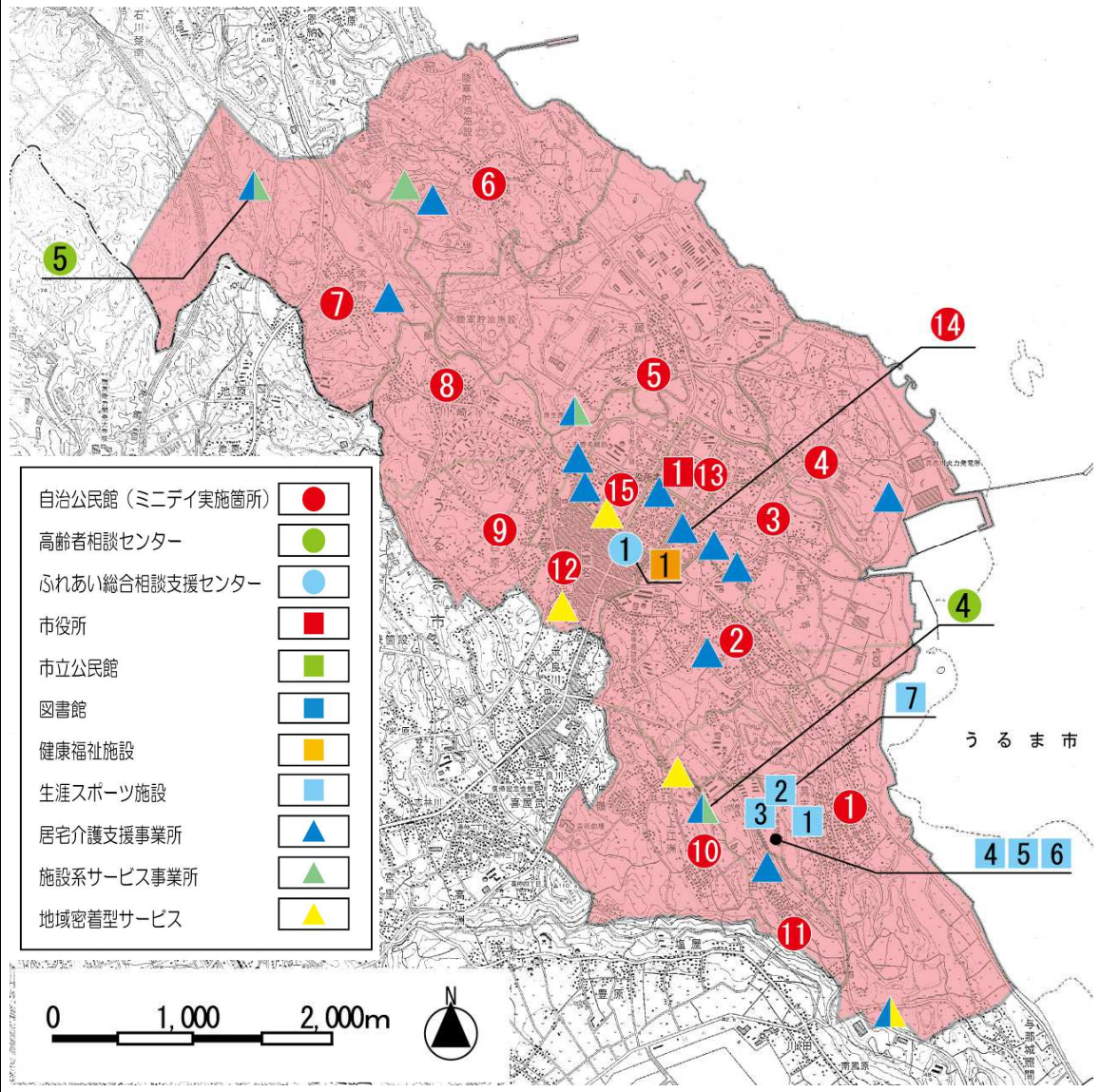
- 人口 36,531人
- 世帯総数 14,181世帯
- 65歳以上人口(対人口比) 6,526人(18.1%)
 - ・65～74歳人口 3,133人
 - ・75歳以上人口 3,393人
- 高齢者世帯^{※1}
 - ・高齢単身世帯 1,714世帯
 - ・高齢者のみの世帯 927世帯
 - ・高齢者のいる世帯 2,149世帯
- 二次予防事業対象者 494人
- 要介護認定者^{※2} 1,374人

<地域社会基盤等の現状>

- 自治会数 15自治会
- 自治会加入率 53.0%
- 民生委員児童委員数^{※3} 42人(定員45人)
- 老人クラブ会員数^{※3} 2,733人
(65歳以上人口に占める割合41.6%)
- 公民館ミニデイ実施自治会 15自治会

※1：平成26年10月末現在
 ※2：平成27年1月現在
 ※3：平成26年12月現在

<社会資源マップ>



地区名：具志川第1地区

＜社会資源一覧＞

①地域活動拠点

■自治公民館（公民館ミニデイ実施箇所）

番号	行政区	電話番号	推進会名	実施日	備考
1	具志川	973-3407	具志川福祉推進会	第4水曜日14:00~16:00	自主活動で第2水曜日
2	田場	973-6069	田場区福祉推進会	第4火曜日13:30~16:00	
3	赤野	973-9212	赤野区福祉推進会	第3木曜日14:00~16:00	
4	宇堅	973-3558	宇堅福祉推進会	第3火曜日14:00~16:00	
5	天願	972-3573	天願福祉推進会	第1水曜日9:00~13:00	
6	昆布	972-3574	昆布ミニデーつばき会	第2水曜日9:00~12:00	
7	栄野比	972-3551	栄野比なんくる会	第2火曜日9:00~12:00	
8	川崎	972-3471	一升わくの会	第1木曜日14:00~16:00	
9	西原	973-3427	西原福祉若竹会	第2水曜日14:00~16:00	
10	上江洲	973-3502	上江洲福祉推進会	第2木曜日9:00~12:00	
11	大田	973-3555	ウフタバタ会	第4火曜日14:00~16:00	
12	安慶名	972-6052	安慶名ふれあい長寿	第2木曜日13:30~16:00	
13	みどり町1・2	974-5480	みどり町1・2丁目福祉推進会	第2金曜日14:00~16:00	
14	みどり町3・4	974-5839	みどり町かりゆし会	第3火曜日14:00~16:00	
15	みどり町5・6	972-5606	みどり町5・6丁目福祉推進会	第4金曜日9:30~12:00	

■高齢者相談センター

番号	事業所名称	事業所所在地	電話番号
4	高齢者相談センター 具志川 ひがし	字上江洲661	974-4001
5	高齢者相談センター 具志川 きた	字栄野比1150	972-7124

■ふれあい総合相談支援センター

番号	事業所名称	事業所所在地	電話番号
1	うるま市社会福祉協議会（本所）	安慶名488 うるま市健康福祉センターうるみん2階	973-5459

②公的施設

■市役所

番号	名称	所在地	電話番号
1	うるま市役所（本庁）	うるましみどり町1-1-1	974-3111 （総合案内）

■健康福祉施設

番号	名称	所在地	電話番号
1	うるま市健康福祉センター「うるみん」	字安慶名488	973-4007

■生涯スポーツ施設

番号	名称	所在地	電話番号
1	うるま市具志川庭球場	字具志川2249	973-0230
2	うるま市具志川野球場	字具志川3500	973-0230
3	うるま市具志川総合グラウンド	字大田421	973-0230
4	うるま市具志川ゲートボール場	字大田421	973-0230
5	うるま市具志川総合体育館	字大田427	973-0230
6	うるま市具志川グランドゴルフ場	字大田427	973-0230
7	うるま市具志川ドーム	字具志川2336	973-0230

地区名：具志川第1地区

<地区の将来人口等>	(現状)		(将来推計)			
	H26	H27	H28	H29	H32	H37
・人口	36,531	36,806	36,995	37,166	37,573	37,963
・65歳以上人口	6,526	6,854	7,130	7,373	7,868	8,785
・65～74歳人口	3,133	3,359	3,547	3,696	4,100	4,350
・75歳以上人口	3,393	3,495	3,583	3,678	3,768	4,435
・要介護認定者	1,374	1,432	1,494	1,558	1,730	1,986

※将来推計は、平成26年現在の各地区の市全体に対する割合で算出。

※表中の数値は、小数点以下第1位を四捨五入して算出しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。

<地区レベルの施策（住民参加による施策の推進）>

1. 健康づくり・生きがいくりの充実

- 自治公民館等で実施される特定健診・各種がん検診を受診しましょう。
- (仮称)生涯学習センター等での生涯学習講座を受講しましょう。
- (仮称)生涯学習センター等を利用し自主サークルの活動を進めましょう。
- 具志川総合体育館等社会体育施設を活用し、生涯スポーツを楽しみましょう。
- 地域の老人クラブ活動に参加しましょう。
- 公民館ミニデイ等地域のボランティア活動に参加しましょう。

2. 介護予防・介護保険サービス等の充実

- 自治公民館等で実施される介護予防教室や介護予防活動に地域の方や友人と誘い合っ
て参加しましょう。
- 住み慣れた地域で暮らし続けていくために、身近な地域にある介護保険サービスや医療
サービス等を利用しましょう。

<圏域内の地域密着型サービス>

- ・認知症対応型通所介護 1箇所（既設）
- ・認知症対応型共同生活介護 2箇所（既設）
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1箇所（既設）

3. 支え合いの仕組みづくり

- 相談、支援が必要な場合には、「高齢者相談センター具志川きた」等を利用しましょう。
- 日頃から隣り近所の高齢者を気に掛け、必要に応じて声かけをしましょう。
- 社会福祉協議会が自治公民館で実施する小地域ネットワークづくり出前講座に参加し
ましょう。
- 地域見守り隊等住民主体の支え合い活動に参加しましょう。

4. 安心・安全なまちづくり

- 災害時要援護者支援の取り組みを理解し、災害時に自力での避難が困難な家族や地域
の高齢者がいたら、「災害時要援護者名簿」への登録を促しましょう。

地区名：具志川第2地区

<地区の現状> (平成26年10月1日現在)

○人口	34,889人
○世帯総数	13,771世帯
○65歳以上人口(対人口比)	5,747人(16.3%)
・65～74歳人口	2,952人
・75歳以上人口	2,795人
○高齢者世帯 ^{※1}	
・高齢単身世帯	1,346世帯
・高齢者のみの世帯	860世帯
・高齢者のいる世帯	1,965世帯
○二次予防事業対象者	446人
○要介護認定者 ^{※2}	1,069人

<地域社会基盤等の現状>

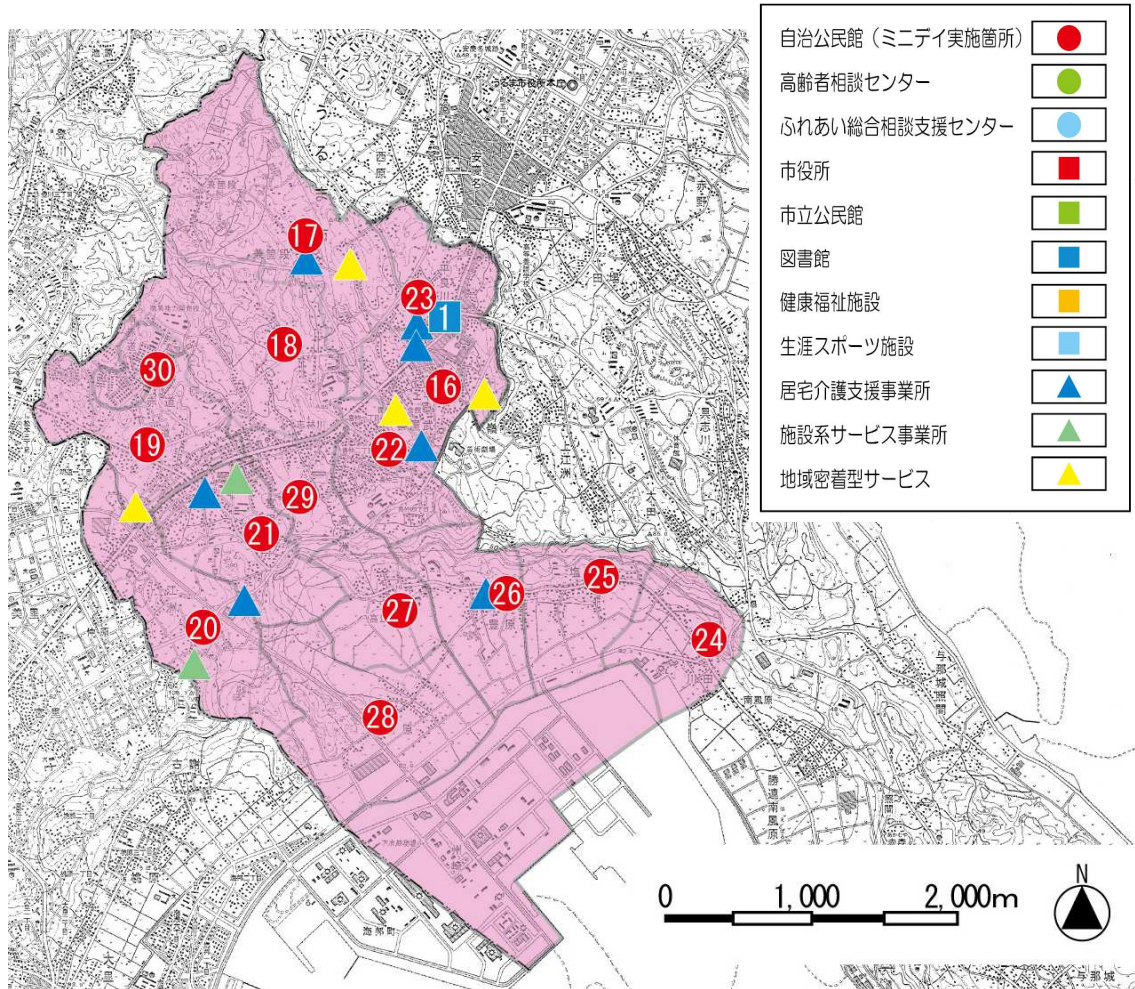
○自治会数	15自治会
○自治会加入率	52.9%
○民生委員児童委員数 ^{※3}	31人(定員38人)
○老人クラブ会員数 ^{※3}	2,614人 (65歳以上人口に占める割合45.1%)
○公民館ミニデイ実施自治会	15自治会

※1：平成26年10月末現在

※2：平成27年1月現在

※3：平成26年12月現在

<社会資源マップ>



地区名：具志川第2地区

<社会資源一覧>

①地域活動拠点

■自治公民館（公民館ミニデイ実施箇所）

番号	行政区	電話番号	推進会名	実施日	備考
16	上平良川	973-3493	上平良川睦の会	第3木曜日9:00~12:00	
17	兼筒段	973-3552	兼筒段和の会	第4水曜日9:00~12:00	
18	米原	973-3431	米原ゆんたく会	第1火曜日14:00~16:00	
19	赤道	973-3432	赤道区福祉推進会	第3水曜日13:00~16:00	
20	江洲	973-3001	江洲福祉推進会	第3火曜日13:30~16:00	
21	宮里	973-9013	みやざと友の会	第2木曜日9:30~13:00	
22	喜仲	979-0503	喜仲マープ会	第2火曜日13:30~15:30	
23	平良川	973-6059	平良川福祉推進会	第3木曜日14:00~16:00	
24	川田	973-3556	川田春風会	第3金曜日9:00~13:00	
25	塩屋	973-1936	塩屋福祉推進会	第3水曜日14:00~16:00	
26	豊原	973-1312	豊原福祉推進会	第3水曜日9:00~13:00	
27	高江洲	973-3571	あしばな福祉推進会	第4月曜日13:30~16:00	
28	前原	973-4635	前原ゆいま〜る会	第4水曜日14:00~16:00	
29	志林川	973-9009	志林川「イビ」事業推進会	第4木曜日13:00~16:00	
30	新赤道	973-6076	新赤道あすなる会	第3火曜日9:00~14:00	自主活動で第1火曜日

②公的施設

■図書館

番号	名称	所在地	電話番号
1	うるま市立中央図書館	字平良川128	974-1112

地区名：具志川第2地区

＜地区の将来人口等＞	（現状）		（将来推計）			
	H26	H27	H28	H29	H32	H37
・人口	34,899	35,162	35,342	35,506	35,894	36,267
・65歳以上人口	5,747	6,044	6,294	6,512	7,186	7,984
・65～74歳人口	2,952	3,164	3,342	3,482	4,082	4,331
・75歳以上人口	2,795	2,879	2,951	3,030	3,104	3,653
・要介護認定者	1,069	1,114	1,163	1,212	1,346	1,545

※将来推計は、平成26年現在の各地区の市全体に対する割合で算出。

※表中の数値は、小数点以下第1位を四捨五入して算出しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。

＜地区レベルの施策（住民参加による施策の推進）＞

1. 健康づくり・生きがいくりの充実

- 自治公民館等で実施される特定健診・各種がん検診を受診しましょう。
- (仮称)生涯学習センター等での生涯学習講座を受講しましょう。
- (仮称)生涯学習センター等を利用し自主サークルの活動を進めましょう。
- 具志川総合体育館等社会体育施設を活用し、生涯スポーツを楽しみましょう。
- 地域の老人クラブ活動に参加しましょう。
- 公民館ミニデイ等地域のボランティア活動に参加しましょう。

2. 介護予防・介護保険サービス等の充実

- 自治公民館等で実施される介護予防教室や介護予防活動に地域の方や友人と誘い合っ
て参加しましょう。
- 住み慣れた地域で暮らし続けていくために、身近な地域にある介護保険サービスや医
療サービス等を利用しましょう。

＜圏域内の地域密着型サービス＞

- ・小規模多機能型居宅介護 2箇所（既設）
- ・認知症対応型共同生活介護 2箇所（既設）

3. 支え合いの仕組みづくり

- 相談、支援が必要な場合には、「高齢者相談センター具志川ひがし」等を利用しまし
ょう。
- 日頃から隣り近所の高齢者を気に掛け、必要に応じて声かけをしましょう。
- 社会福祉協議会が自治公民館で実施する小地域ネットワークづくり出前講座に参加
しましょう。
- 地域見守り隊等住民主体の支え合い活動に参加しましょう。

4. 安心・安全なまちづくり

- 災害時要援護者支援の取り組みを理解し、災害時に自力での避難が困難な家族や地域
の高齢者がいたら、「災害時要援護者名簿」への登録を促しましょう。

地区名：石川地区

<地区の現状> (平成 26 年 10 月 1 日現在)

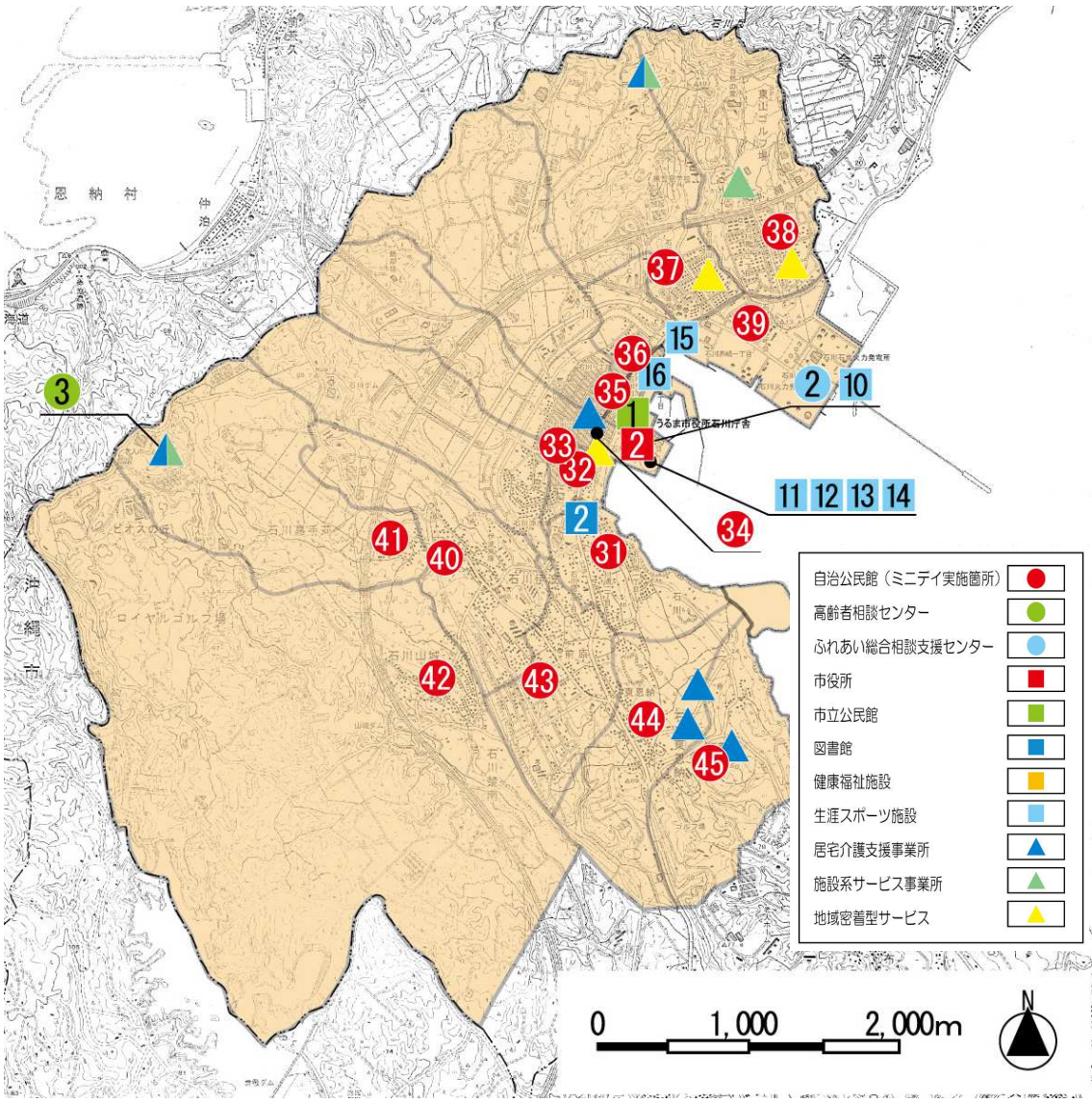
○人口	23,761 人
○世帯総数	9,989 世帯
○65 歳以上人口 (対人口比)	4,548 人 (17.3%)
・ 65～74 歳人口	2,224 人
・ 75 歳以上人口	2,324 人
○高齢者世帯 ^{※1}	
・ 高齢単身世帯	1,328 世帯
・ 高齢者のみの世帯	665 世帯
・ 高齢者のいる世帯	1,397 世帯
○二次予防事業対象者	312 人
○要介護認定者 ^{※2}	840 人

<地域社会基盤等の現状>

○自治会数	15 自治会
○自治会加入率	46.4%
○民生委員児童委員数 ^{※3}	31 人 (定員 34 人)
○老人クラブ会員数 ^{※3}	1,486 人 (65 歳以上人口に占める割合 32.5%)
○公民館ミニデイ実施自治会	15 自治会
○地区公民館活動サークル	45 サークル

※1：平成 26 年 10 月末現在
 ※2：平成 27 年 1 月現在
 ※3：平成 26 年 12 月現在

<社会資源マップ>



地区名：石川地区

<社会資源一覧>

①地域活動拠点

■自治公民館（公民館ミニデイ実施箇所）

番号	行政区	電話番号	推進会名	実施日	備考
31	曙	965-4780	石川曙福祉推進会「めだかの学校」	第2金曜日10:00~13:00	自主活動で第4金曜日
32	南 栄	964-4263	南栄区セミナー	第4月曜日14:00~16:00	自主活動で第2月曜日
33	城 北	964-5022	城北區うまんちゅセミナー	第2月曜日9:30~12:30	自主活動で第4月曜日
34	中 央	964-3630	中央区若水会	第4火曜日10:00~12:00	
35	松 島	964-2325	松島区ドリームセミナー	第3月曜日9:30~12:00	
36	宮 前	965-1113	宮前区願寿セミナー	第2火曜日14:00~16:00	自主活動で第4火曜日
37	東 山	965-4297	東山区かりゆし会	第1木曜日9:30~13:00	自主活動で第3木曜日
38	旭	964-3428	旭区ホルト通り会	第3木曜日9:30~12:00	
39	港	965-4964	ミニデー港区もーあしび会	第1金曜日9:00~11:00	自主活動で第3金曜日
40	伊 波	965-1807	伊波健福寿セミナー	第4金曜日9:00~12:00	自主活動で第2金曜日
41	嘉 手 苅	964-4350	嘉手苅区ほがらか会デイサービス	第1水曜日9:00~11:30	自主活動で第3水曜日
42	山 城	965-4233	揃てい遊ばな山城区	第2月曜日14:00~16:00	自主活動で第4金曜日
43	石 川 前 原	965-7021	石川前原区いきいきうまんちゅ会	第4木曜日9:00~11:30	自主活動で第2木曜日
44	東 恩 納	964-3255	東恩納ふれあいセミナー	第3金曜日9:00~13:00	
45	美 原	965-4713	美原かりゆし会	第4水曜日9:00~12:00	

■高齢者相談センター

番号	事業所名称	事業所所在地	電話番号
3	高齢者相談センター いしかわ	石川嘉手苅961-17	965-6121

■ふれあい総合相談支援センター

番号	事業所名称	事業所所在地	電話番号
2	うるま市社会福祉協議会（石川支所）	石川石崎1-1	964-2494

②公的施設

■市役所

番号	名 称	所 在 地	電話番号
2	うるま市役所石川庁舎	うるま市石川石崎1-1	974-3111 (総合案内)

■市立公民館

番号	名 称	所 在 地	電話番号
1	うるま市立石川地区公民館	石川曙2-1-52	964-3433

■図書館

番号	名 称	所 在 地	電話番号
2	うるま市立石川図書館	石川曙2-1-55	964-5166

■生涯スポーツ施設

番号	名 称	所 在 地	電話番号
10	うるま市石川体育館	石川石崎1-2	965-5121
11	うるま市石川運動場	石川石崎1-6	965-5121
12	うるま市石川屋内運動場	石川石崎1-6	965-5121
13	うるま市石川野球場	石川石崎1-6	965-5121
14	うるま市石川庭球場	石川石崎1-6	965-5121
15	うるま市石川赤崎ゲートボール場	石川赤崎1-3-2	973-3208
16	うるま市石川プール	石川石崎2-7	965-3939

地区名：石川地区

＜地区の将来人口等＞	（現状）		（将来推計）			
	H26	H27	H28	H29	H32	H37
・人口	23,761	23,940	24,063	24,174	24,439	24,692
・65歳以上人口	4,548	4,778	4,972	5,142	5,656	6,300
・65～74歳人口	2,224	2,384	2,518	2,623	3,076	3,263
・75歳以上人口	2,324	2,394	2,454	2,519	2,581	3,038
・要介護認定者	840	876	914	952	1,057	1,214

※将来推計は、平成26年現在の各地区の市全体に対する割合で算出。

※表中の数値は、小数点以下第1位を四捨五入して算出しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。

＜地区レベルの施策（住民参加による施策の推進）＞

1. 健康づくり・生きがいくりの充実

- 自治公民館等で実施される特定健診・各種がん検診を受診しましょう。
- 石川地区公民館等での生涯学習講座を受講しましょう。
- 石川地区公民館等を利用し自主サークルの活動を進めましょう。
- 石川体育館等社会体育施設を活用し、生涯スポーツを楽しみましょう。
- 地域の老人クラブ活動に参加しましょう。
- 公民館ミニデイ等地域のボランティア活動に参加しましょう。

2. 介護予防・介護保険サービス等の充実

- 自治公民館や石川地区公民館等で実施される介護予防教室や介護予防活動に地域の方や友人と誘い合って参加しましょう。
- 住み慣れた地域で暮らし続けていくために、身近な地域にある介護保険サービスや医療サービス等を利用しましょう。

＜圏域内の地域密着型サービス＞

- ・小規模多機能型居宅介護 1箇所（既設）
- ・認知症対応型通所介護 1箇所（既設）
- ・認知症対応型共同生活介護 1箇所（既設）

3. 支え合いの仕組みづくり

- 相談、支援が必要な場合には、「高齢者相談センターいしかわ」等を利用しましょう。
- 日頃から隣り近所の高齢者を気に掛け、必要に応じて声かけをしましょう。
- 社会福祉協議会が自治公民館で実施する小地域ネットワークづくり出前講座に参加しましょう。
- 地域見守り隊等住民主体の支え合い活動に参加しましょう。

4. 安心・安全なまちづくり

- 災害時要援護者支援の取り組みを理解し、災害時に自力での避難が困難な家族や地域の高齢者がいたら、「災害時要援護者名簿」への登録を促しましょう。

